

# 自由律俳句

## おおくさ編集室選

ギリシャ文字が蘇らせた遠い昔の講義  
茶屋 藤原 寿郎

近くで子供の笑い声が聞える小さな幸せ  
茶屋 長谷川由美子

黒豆が鉢巻きかけて躍る鉄板の上  
茶屋 木山 輝子

雪ほどな今朝の霜八つ手の花や山茶花も  
茶屋 小林 道子

朝どれ野菜友と出会う楽しみが出荷するかに  
宝谷 長尾 智恵

朝の茶柱のお陰か美しい夕日を拝む  
生山 渡辺 圭子

寅に託すコロナの終息  
神戸上 柴田 篤子

里芋ゴロゴロまご芋ばかり煮転がす  
茶屋 木山 操子

# 俳句

## 駄句駄句会編集室

抜ける空 白銀の谷 深雪晴  
萩原 岡本 健三

どんと焼き 煙昇りぬ 杉古木  
宮内 田邊登志美

深雪晴 星は一際 輝けり  
宮内 木村萬佐子

清水寺 凌ぎの膳に 厄受けり  
宮内 船越 裕子

寅の初春 八方にらみて 老の坂  
矢戸 和田 淑子

お正月 ドレスの似合う 愛子さま  
神戸上 笹間 玲子

高い山 雪がつもりて 年ひろう  
萩原 金谷 松代

どんどさん 煙おがんで 厄のがれ  
霞 渡邊 文照

雪の畑 孫は泳いで 野菜掘り  
下石見 矢田貝 元

# 短歌

尊厳なる東大寺に参禅し  
有難く心身清め祈り捧げ  
阿毘縁 木村 民子

新しい令和の御代繁栄し  
世界平和を永久に祈る  
湯河 山田 司郎

子や孫でにぎわいたるは夢のごと  
空き部屋静か湯呑みが二つ  
下石見 浅川 三郎

天災や病苦にあえぐ青い星  
今ぞ待たる神佛の加護  
上石見 福田 輝之

今年こそ今年こそはと今年また  
厄を除きて平穏無事を  
春うらら庭に紅梅水仙も  
陽だまり温く眠気を誘う

戻り雪重く湿りて腰にくる  
身体負担如何にせんぞや  
春や来て路傍の草花眺めつつ  
皆で楽しむノルディックウオーク  
立春に鈍色の空吹雪きたり  
冷たき風の頬を叩きぬ



## 人の動き（敬称略）

ご誕生おめでとうございます

| 氏名     | 届出人 | 住所  |
|--------|-----|-----|
| 内田 詩   | 智之  | 下石見 |
| 坂村 優朱果 | 健一  | 生山  |
| 松浦 隼汰  | 悠樹  | 神福  |

お悔やみ申し上げます

| 氏名     | 年齢  | 住所  |
|--------|-----|-----|
| 福田 勝之  | 83歳 | 折渡  |
| 白根 久子  | 70歳 | 下石見 |
| 中山 英代  | 97歳 | 神戸上 |
| 川田 昌志  | 67歳 | 河上  |
| 立脇 透   | 67歳 | 神福  |
| 白根 敏   | 71歳 | 下石見 |
| 平井 正之  | 84歳 | 生山  |
| 前田 榮   | 96歳 | 丸山  |
| 岸 駒枝   | 88歳 | 茶屋  |
| 高橋 文子  | 99歳 | 多里  |
| 伊田 トキ工 | 94歳 | 三吉  |

（令和4年1月16日～令和4年2月15日受付分）

■世帯 1,934（－6） ■人口 4,232（－19）  
■男 2,014（－10） ■女 2,218（－9）

外国人を含めた世帯数と人口を掲載しています。  
令和4年1月末日現在

# 「手話教室のお知らせ」

手の動きや顔の表情で意思を伝える手話。鳥取県では手話言語条例制定後、手話を見かける機会が増えていきます。日南町手話サークルでは、1ヶ月に2回のペースで基本的な手話の学習会を開催しています。手話に興味をお持ちの方は、一緒に手話を学んでみませんか。

## 3月の日程

冬の間はお休みします

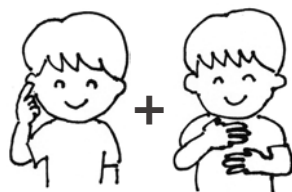
## 【お問合せ先】

石田由香里（08030529933）  
浅野 博美（09097341887）

## 「春（暖かい）」



## 「耳の日」（3月3日・ひな祭り）」



人差し指と親指で耳を軽くつまむ  
両手の三指を上下に置く

「手話表現には、色々な表現方法があります。」

